

# 平成22年度6月補正予算案主要事項説明

文化環境部

事業名	京都版CO <sub>2</sub> 排出量取引制度推進費		
予算額	7,500千円	新規・継続の別	新規
事業内容	<p><b>1 目的</b></p> <p>「京都版CO<sub>2</sub>排出量取引制度」の構築に向け、中小企業の省エネ対策、森林の整備等により削減・吸収されるCO<sub>2</sub>の環境価値（カーボンクレジット）を活用した取引を実施しながら、それに対する検証・評価を行い、制度の実施体制を確立する。</p> <p><b>2 事業概要</b></p> <p><b>(1) クレジット活用事業</b></p> <p><b>ア 中小企業クレジット活用事業</b></p> <p>中小企業の設備更新等により発生する「中小企業クレジット」を大企業が取得する仕組みを構築し、中小企業と大企業のマッチングコーディネートや、中小企業の設備更新等に対する助成を行うことにより、事業活動によるCO<sub>2</sub>排出量の削減につなげる。</p> <p><b>イ 森林クレジット活用事業</b></p> <p>企業・NPO等が実施する森林整備により発生する「森林クレジット」を大企業が購入する仕組みを構築し、CO<sub>2</sub>の吸収源となる森林の整備を促進する。</p> <p><b>(2) 制度の実施体制の確立</b></p> <p>排出量取引の専門家等をメンバーとする委員会を立ち上げ、クレジット活用事業の検証・評価を行い、「京都版CO<sub>2</sub>排出量取引制度」の実施体制を確立する。</p>		
目的			
対象			
方法等			
担当課・担当名	地球温暖化対策課・企画担当	課・担当 電話番号	075-414-4708

# 京都版CO<sub>2</sub>排出量取引制度のイメージ

## クレジット購入動機

特定事業者を対象とする総合評価制度(条例改正により平成23年度から導入予定)

特定事業者の排出削減対策について、排出削減目標の達成状況など様々な角度から総合的に評価を行い、低評価となった事業者に対し、カーボンクレジットの購入等の追加削減対策の実施を求める。

22年度事業

特定事業者(大規模排出事業者)  
[H22.6.18現在 278事業者]

家庭クレジット

資金

木造住宅クレジット

資金

森林クレジット

資金

中小企業クレジット

資金

新・京都CO<sub>2</sub>削減バンク

[ 機能1:カーボンクレジットの購入・販売 機能2:大規模排出事業者と中小企業等とのマッチング ]

家庭クレジット

エコポイント

家庭の省エネ

[CO<sub>2</sub>削減]

木造住宅クレジット

エコポイント

府内産木材を利用した住宅建築

[CO<sub>2</sub>固定]

森林クレジット

資金

企業・NPOによる森林整備

[CO<sub>2</sub>吸収]

中小企業クレジット

資金

中小企業のCO<sub>2</sub>排出削減事業

[CO<sub>2</sub>削減]

京都エコポイントモデル事業

23年度以降実施予定